



- 1.はじめまして
- 2.活動紹介①
- 3.活動紹介②
- 4.活動紹介③
- 5.自主研究会の募集スタート
- 6.ホームページのリニューアル

会 報

NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワークホームページ
<http://www.doshisha-net.org/>

発行 NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク（同志社大学リエゾンオフィス内）

□ 京田辺 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3 TEL:0774-65-6223 FAX:0774-65-6773

□ 今出川 〒602-0023 京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103 TEL:075-251-3147 FAX:075-251-3046

1. はじめまして

この2月より本NPOの専任スタッフとして着任致しました杉岡秀紀と申します。この4月からは同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程の方に進学し、「大学改革」「地域政策」「NPO」「協働」「まちづくり」をキーワードに研究を続けております。またそのフィールドとして京田辺市で長年まちづくりに関わって参りました。本NPOにおいては今まで培ってきた知識・経験・ノウハウなどを総動員して、さらなる活動の活性化のお役に立ちたいと思っております。基本は月水金の午後に京田辺校地リエゾンオフィス内に勤務しておりますので、どうぞお気軽にご用命下さいませ。

2. 活動紹介① 同志社大学リエゾンオフィス・同志社校友会大阪支部産官学連携部会（LCC）との合同企画会議に参加（3月23日（金）午後6時30分～午後8時、場所：同志社大学大阪サテライト）

同志社大学リエゾンオフィス、LCC、NPOがお互いの活動内容について理解を深めるとともに、協力関係を強化するため4半期に1度、3者による合同企画会議を開催しています。

当日はNPOから五島副理事長、眞下理事、大谷理事、脇本理事が参加し、前回以降の活動進捗状況や近況報告を行いました。具体的には、2007年度から始まる同志社大学プロジェクト科目（科目名：“知的財産”の最前線から学ぶー社会で役立つ知財をみにつけるー）、D-egg入居企業の方から相談を受け付けたアドバイザーボード、6月30日開催のコラボネットなどについて報告を行いました。リエゾンオフィスからは4月から新所長に就任された辻内伸好工学部教授が初めての参加となり、前リエゾンオフィス所長で4月から研究開発推進機構長となられた和田元工学部教授も出席され、大学改革の一環としての2008年度開設予定である生命医科学部、スポーツ健康科学部、理工学部（工学部を改組再編）について説明がなされました。LCCからは2007年度の活動計画やパートナー企業などの説明がありました。また、会議終了後には懇親会を行い、大いに交流が深まりました。

同志社大学の産学連携を促進していくためには、他大学には類例をみないNPO、LCCという支援機関と大学との連携が不可欠であり、今後も定期的に情報交換を行うことで、より一層の連携強化を図っていきたいと思います。

3. 活動紹介②「同志社大学プロジェクト科目（正規授業科目）」

2007年4月11日（水）15:00～16:30より、京田辺キャンパス知真館3号館210番教室にて、本NPOが提供する同志社大学プロジェクト科目「“知的財産”の最前線から学ぶ—社会で役立つ知財をみにつける—」が開講しました。

この科目は、前号の会報でもお伝えしたとおり、“そもそも「知的財産教育」、とりわけ知的財産を事業や研究開発に如何にして役立てるかという側面において、学生への啓蒙が弱い”という問題意識を受け発案されたものです。そのため「知的財産に係る基礎的知識についての教育に加え、企業活動における知的財産の実際と知的財産情報の研究開発への活用を学生自らが体験することにより、正しい知識の取得と興味を持たせること」を目的に講義のカリキュラムが生まれ、座学はもちろんのこと、知的財産紛争の最前線である裁判所での傍聴や、パテントマップ作成などの実習も併せて勉強できるようになっており、理系の学生はもとより、文系の学生にも敷居を広げた内容となっています。

初日においては、リエゾンオフィス副所長（前知的財産センター副所長）の廣安知之工学部准教授の「知的財産の最前線から学ぶ」をテーマにした概要説明の後、「知的財産制度について」というテーマで本NPOの五島副理事長および眞下理事による講義が行われ、参加者12名（内2名は女子学生）が熱心に耳を傾けました。また講義後にはドリンクを飲みながら任意参加による意見交換会も行われました。

ここでは、初日に受講した会場の学生の声を少しだけお届けします。

○商学部商学科2回生の加藤陽一さん

「知財をどうやって使うとビジネスになるのを知りたくて受講しました。今日は浅いところと深いところの両方の話を聞いて非常に勉強になりました。将来は企業の最高技術責任者（CTO）になりたいので今後も頑張りたいと思います」

○法学部法律学科2回生の吉田麻美さん

「以前法学部主催の企業法務に関する講演を聴いたことがきっかけで知財に興味を持ち始め受講しました。このプロジェクト科目では座学だけでなく実習もあるので、非常に毎日が楽しみです。将来はここでの知識や経験を活かし企業法務に関わりたいです」

○工学部インテリジェント情報工学科2回生の横田山都さん

「高校の時の学園祭で、自由にDVDやCDを流せないことをきっかけに著作権などの知財に関心を持つようになり、今回の受講を決めました。今まで工学部で受けてきた講義とは全く異なり、現場の講師の方のお話が聞けるので、何か近い感じがしました。」

また講義を担当した、五島副理事長からは「初めてということで時間配分が難しかったが、学生さんが熱心に聴いてくれ有難かった。こういうNPOならではの強みを活かした講義は、今後のNPOの運営にも新しい風を入れてくるのではないか」とのコメントが、眞下理事からは「学生さんの主体的な姿勢にこちらもやる気がでる。本当に知りたいことを気軽に質問できるような雰囲気を作っていきたい」とのコメントが寄せられました。

今後の動きについては、この会報でまた追加レポートとしてお届けしたいと思います。乞う御期待下さい。

【当日の様子】



4. 活動紹介③ 「文科系新スキーム検討研究会（美と魅力の研究会）」

現在、同志社大学の心理学や政策学の教員、同志社女子大学の食物栄養科の教員、ビジネススクールのコーディネーター、コンサルタント、弁護士、企業の上場支援企業や監査法人の方など、さまざまな経歴の方に参加頂いている文科系新スキーム検討研究会「美と魅力の研究会」（これまで5回の研究会を開催）。

4回目からは池坊短期大学の化粧文化研究センターの先生方にも参加頂き、「化粧学」だけではなく、福祉の現場などでセラピーメイクを実践されているお立場から現場の色々な事情を教えてくださいました。

また6月25日には理美容組合にて同志社大学余語教授が講演をされるということで、その場で当研究会として具体的な提案やアンケートをする予定で準備を始めようとしています。

その他、文科系の産学連携においてはコンテンツが重要であるということで、当研究会で提供できるコンテンツも整理しています。もし、当研究会にご関心のある方がいらっしゃいましたら事務局までお問い合わせください。

5. 自主研究会の募集スタート

NPO会員が自由な発想で、自主的な活動を展開することを目的として、「自主研究会」の立ち上げができるようになりました。承認研究会は活動をオープンにしますので、会員はもちろんのこと本NPO以外の方々にもご参加頂けます。この研究会により当NPO活動が、さらに活性化していくものと期待しています。

(研究会設立の条件)

- a. 研究会の目的がNPOのミッション（産官学連携支援、社会貢献など）に沿うものであること。
- b. 研究会メンバーの過半数がNPO会員であること。また、研究会の代表者がNPO会員であること。
- c. 会報や総会などにおいて研究会活動の報告を行うこと。 など

※自主研究会の立ち上げを希望される方は下記のHP (<http://www.doshisha-net.org/>) に概要を掲載していますので、内容をご確認いただき、事務局までご連絡をいただければ幸いです。

6. ホームページのリニューアルについて

今年1月頃からホームページリニューアル検討委員会を中心に取り組んで参りました当NPOのホームページ (<http://www.doshisha-net.org/>) のリニューアルですが、公募させて頂いた会員の皆さんから「愛称」や「ロゴ」アイディアなどを受け、無事完成いたしました。全体的なデザインの見やすさの向上はもとより、「会員紹介インタビュー」や「リエゾン大百科」、五島副理事長による「ベンチャー企業、産学連携のための法務講座」「スタッフblog」など新規コンテンツも立ち上がりました。

会員の皆さんにおかれましては是非一度ご覧頂き、また御意見・御感想などをお寄せ頂ければと存じます。

7. その他

①同志社大学の NPO に関する 2007 年度新人事体制

- ・同志社大学の新役職人事発表により、本 NPO の理事でもある和田元教授が「同志社大学リエゾンオフィス 所長・知的財産センター所長」から「研究開発推進機構長（リエゾンオフィス・知的財産センターを包括した研究組織の長）」に、辻内伸好教授が「同志社大学リエゾンオフィス副所長」から「同志社大学リエゾンオフィス所長・知的財産センター所長」へと就任されました。

この新人事体制により同志社大学の産学連携体制は以前にもまして盤石となり、NPO との連携も一層強固なものになると思います。

②第 4 回異業種交流会（同志社コラボネット）のご案内

- ・本 NPO は同志社校友会大阪支部・産官学部会（LCC）と共催で、来る 6 月 30 日に第 4 回「文系産学連携を考えるーあなたの参加がカギになりますー」を開催いたします。

会員の皆様はもとより一般の方も参加頂けますので、奮って御参加下さい（詳細はチラシをご覧ください）。

- ・ 日 時 : 2007 年 6 月 30 日（土） 13:30~19:00
- ・ 場 所 : エル・おおさか（京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅から西へ 300M） 本館 5 階視聴覚室
- ・ プログラム : ①基調講演「化粧と心・社会」
余語 真夫氏（同志社大学文学部心理学科 教授）
②講演「人の心を前向きにする化粧」
タミー木村（池坊短期大学准教授・化粧文化研究センター長・ポジティブメイク主宰）
③交流会（有料）（於）うまいもの処くねんぼ
- ・ 申込方法 : お名前・ご住所・勤務先・部署（役職）・TEL・FAX・E-MAIL・交流会参加有無を御記入頂き、同志社大学産官学連携支援ネットワーク（0774-65-6773）まで FAX にてお申し込み下さい。
- ・ 締め切り : 2007 年 6 月 8 日（金）

③会員の皆様からの情報提供のお願い

- ・会員の皆様から情報提供（新商品、事業案内など）をこのホームページ・会報・メールマガジンなどで紹介していきますので、皆様からの情報提供をお待ちしております。